

人の体を学ぶ (臨床解剖疾病学)

《担当者名》濱田淳一 (看護福祉学部) jun1hamada@hoku-iryo-u.ac.jp

【概要】

医療・福祉分野で活躍するためには、人体の解剖、生理、および疾患に関する基礎知識が不可欠である。「人の体を学ぶ (臨床解剖疾病学 ~)」では、正常な細胞・組織・臓器の形態と機能を学ぶとともに、どのような異常が生じて疾病につながるのかを、臓器ごとの関連性を踏まえながら系統的に学修する。本講義では、免疫・血液・内分泌について学ぶ。

【学修目標】

代表的な免疫系、血液、および内分泌系の疾患を例に、各器官系の構造と機能を正しく理解し、人の生きるしくみにどのように関わっているのか説明できるようになる。さらに、当該器官系に生じる疾病の成り立ちについて理解できるようになる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	血液とその構成成分の異常 1	血液の構成成分と造血機構について理解する。	濱田
2	血液とその構成成分の異常2	凝固線溶系と血液型について理解する。	濱田
3	血液とその構成成分の異常3	貧血について理解する。	濱田
4	血液とその構成成分の異常4	造血器腫瘍について理解する。	濱田
5	免疫とその異常 1	感染免疫について理解する。	濱田
6	免疫とその異常 2	移植免疫・腫瘍免疫について理解する。	濱田
7	免疫とその異常 3	免疫不全、アレルギー疾患について理解する。	濱田
8	免疫とその異常 4	自己免疫疾患について理解する。	濱田
9	内分泌とその異常 1	ホルモン産生・分泌臓器と調節機構を理解する。	濱田
10	内分泌とその異常2	下垂体から分泌されるホルモンとその異常を理解する (1)。	濱田
11	内分泌とその異常 3	下垂体から分泌されるホルモンとその異常を理解する (2)。	濱田
12	内分泌とその異常 4	甲状腺ホルモンと甲状腺疾患について理解する。	濱田
13	内分泌とその異常 5	副腎から分泌されるホルモンとその異常に基づく疾患について理解する (1)。	濱田
14	内分泌とその異常 6	副腎から分泌されるホルモンとその異常に基づく疾患について理解する (2)。	濱田
15	内分泌とその異常 7	婦人科疾患とホルモンについて理解する。	濱田

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部 (研究科)、学環、学校の授業実施方針による。

【評価方法】

定期試験 (筆記試験) 100%

【教科書】

からだが見える (メディックメディア)

【参考書】

看護のための臨床病態学 改訂5版 浅野嘉延・吉山直樹 (編) 南山堂

【備考】

Google Classroomを利用して学習資料などを提示する。授業ごとに小テストをGoogle Formを用いて実施するとともに出席状況を管理する。

【学修の準備】

・ 次回の授業範囲にあたる部分を教科書を読んで予習しておくこと (30分) 。

- ・ 講義終了後は、配布プリントを見直すとともに復習問題がある場合は次回までに解いておくこと (30分)。

【ディプロマポリシー (学位授与方針) との関連】

DP2. 人の心と体の基礎知識をもち、患者中心のケア、医療倫理の遵守などのケアの原則を踏まえ、「医療人としての視点」に立ったデータサイエンティストとしてふさわしい解決策の策定能力を身につけている。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している